

研究実施のお知らせ

2024 年 10 月 1 日 ver.1.0

2024 年 10 月 13 日 ver.2.0

2025 年 6 月 12 日 ver.3.0

2025 年 6 月 17 日 ver.4.0

研究課題名

救急外来における生成 AI 問診システムの一次診断精度に関する研究

研究の対象となる方

2024 年 9 月から 2025 年 5 月の間に島根大学医学部附属病院救命救急センターを
①救急車以外で受診された方で、②他病院から紹介を受けていない方

研究の目的・意義

近年開発された生成 AI 問診システムである Curalumi の診断精度が救急外来医師の診断とどの程度整合性があるかを調査することを目的とした研究です。この研究を実施することにより現在の生成 AI 問診システムの利点・欠点を明らかにし、さらに有用な生成 AI 問診システムを作成できる可能性があります。

研究の方法

事務職員又は看護師が聞き取りを行った受診時のメモを、生成 AI 問診システムである Curalumi に入力し、そこで得られた診断と医師が行った診断結果の整合性を比較します。この際、患者様の個人情報には研究に使用しません。

収集する情報：

Curalumi に入力する情報：受診前の電話や診察前の簡易問診により得た情報(主訴、病歴)

電子カルテから取得する情報：年齢、性別、既往歴、救急外来での診断名、受診から 1 週間後の診断名

研究の期間

データ収集期間：2025 年 7 月 28 日～2025 年 12 月

総研究期間：2025 年 7 月 28 日～2026 年 12 月

研究の公表

この研究から得られた結果は、医学関係の学会や医学雑誌などで公表します。

研究組織

この研究は次の機関が行います。

研究責任者：

島根大学医学部救急医学講座 岩下義明

情報の利用停止

ご自身の情報をこの研究に利用してほしくない場合には、ご本人または代理人の方からお申し出いただければ利用を停止することができます。

なお、利用停止のお申し出は、2026 年 1 月までをお願いいたします。それ以降は解析・結果の公表を行うため、情報の一部を削除することができず、ご要望に沿えないことがあります。

相談・連絡先

この研究について、詳しいことをお知りになりたい方、ご自身の情報を研究に利用してほしくない方、その他ご質問のある方は次の担当者にご連絡ください。

研究責任者：

島根大学医学部救急医学講座／附属病院救急科 岩下義明

〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1

電話 0853-20-2402